



さつき会広報誌



Vol. 21 号

発行年月／令和7年7月
編集発行／社会医療法人社団さつき会
社会福祉法人さつき会

特集

さつき台訪問看護ステーション 開設30周年記念

■ 新任医師紹介



【左上】花火 【右上】海岸 【左下】紅葉と寺 【右下】紅葉

これらの写真は、職員からの公募で選ばれました【撮影者：Y.Iさん、C.Hさん、S.Hさん】



皆様のおかげで さつき台訪問看護ステーションは 開設30周年を迎えました！



さつき台訪問看護ステーションが平成7年6月5日に開設30周年を迎えましたことを心より嬉しく存じます。このように30周年を迎えることができましたのも、ご利用者様やご家族様をはじめ、地域の皆様の暖かなご支援・ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。さつき会は、訪問看護事業から始まり、地域のニーズに応える形で訪問介護、訪問リハビリテーション事業へと拡大して参りました。これからも在宅療養生活の一助として地域の皆様になくてはならない存在となれるよう点滴穿石の精神で努力してまいります。今後も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い致します。



社会医療法人社団さつき会
社会福祉法人さつき会

理事長 やだ たかひろ
矢田 高裕

30周年にあたり、日頃よりお世話になっている利用者の皆様、ご家族様、関係事業所様、地域の皆様に感謝申し上げます。さつき台訪問看護ステーションは平成7年6月5日に開設され、在宅療養されている方々の暮らしに寄り添うケアを提供してまいりました。人と人との出会いや関わりを大切に、さつき会理念である愛と感謝の念を以て選ばれるステーションを目指し、地域に貢献できるようスタッフ一同研鑽を重ねてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



さつき台
訪問看護ステーション

なか はら おう こ
所長 中原 桜子

平成7年6月5日 開設。

故)矢田洋三会長の「いずれ必ず在宅医療の時代が来る!」との思いから、さつき台訪問看護ステーションは生まれました。スタッフ4名、利用者数10名余りのスタートでした。

平成12年 介護保険制度開始に伴い「さつき台訪問看護ステーション居宅介護支援事業所(現さつき会ケアマネセンター)開設。



旧事務所イラスト

平成18年からリハビリスタッフによる訪問看護や予防介護訪問看護も開始となりました。

平成19年利用者数が初めて100名を超えました。

平成24年 袖ヶ浦さつき台病院リハケア棟竣工に伴い現在の事務所に移転。



リハケア棟1階に移転

これまで東日本大震災、令和元年台風19号襲来、新型コロナウイルス蔓延など大きな出来事が何度もありましたが訪問看護を継続する為試行錯誤しながら乗り切ってきました。

スタッフ4名から始まったステーションも、今では17名在籍。勤続年数10年を超えるスタッフが10名います。アットホームで明るい雰囲気の中、楽しく働いています。

利用者数は一番多い時には190名、現在は約140名の方にご利用いただいています。

歴代所長からのメッセージ

この度、開設30周年を迎えられおめでとうございます。地域医療を少しでも看護として担うことが出来たらと思い始めました。たくさんの課題を残し、次の所長をお願いいたしました。毎年のはがきに皆様の活躍が記載され、揺るがない場所として地域に貢献されていることを知り嬉しかったです。これからの地域医療の懸け橋になってください。そして皆様のご健康と更なるご活躍を心より願っております。

たけ え さと こ
初代所長 **武江 里子**

30周年記念おめでとうございます。当時は「訪問看護をしたい」の一心でした。目まぐるしい制度の変遷に翻弄されながらも療養者のその人らしい暮らしに触れ、また人生の最期の迎え方等沢山の人生ドラマに接し、私の価値観は揺さぶられ通しました。厳しくも楽しい仕事を通し改めて法人や地域に支えられたことや人との関わりこそ私の人生の宝物になりました。今後益々の発展を祈願申し上げます。

あい はら つる よ
2、4代目所長 **相原 鶴代**

30周年おめでとうございます! 10年前までお世話になった私にとって、ここでの日々は本当にかけがえのない時間でした。利用者様のお家に伺い、笑顔や時には涙を共にした思い出が今でも心に残っています。また、隣近所や親戚同士の繋がりが強いこの地域の結びつきから多くを学びました。地域の皆さんの温かい支え合いの素晴らしさを肌で感じた経験は今も私の宝物です。現在の地で町の健康プロジェクトに参加することになりました。地域の絆を大切にする心をこれからの活動に生かしていきたいと思います。ステーションの更なる発展を祈念いたします。

ひら まつ はる な
3代目所長 **平松 春奈**

現役スタッフの声〈心掛けていること〉



事務所前にてスタッフみんなで写真撮影



訪問看護へ出発の様子

病気があっても「家で過ごしたい」と希望される方に寄り添い、その人らしい生活ができるよう、医療と生活の両面から支えたいと思っています。(訪問看護師A)

利用者様の“あれがしたい”を叶えるお手伝いがしたい。どんな小さな希望も大切に、一緒に目標に向かってリハビリに取り組みます。辛い気持ちに寄り添い、訪問を通して笑顔を引き出せる関わりを心掛けています。(理学療法士C)



難病や末期がんなど死への恐怖や身体の辛さを抱える利用者様に対して、時に一緒に涙しながら気持ちに寄り添う看護を意識しています。またご家族にも残された時間を大切にしてもらうよう支援しています。(訪問看護師B)

窓口として最初の対応をすることが多いので「選ばれる訪問看護ステーションを目指す!」という理念を念頭に、関わってくださる皆様に「さつき台訪問看護を選んで良かった」と思ってもらえるよう努めています。お気軽にご相談ください。(事務スタッフ)

訪問看護利用者様からもメッセージいただきました

30周年おめでとうございます。息子がお世話になり始めて3年、大病を患い手術後は親子共に心細く不安でしたが、主治医と連携して傷の手当や医療ケアも教えてくださり、悩みや質問にも丁寧に対応していただきました。家で安心して過ごせるように心身ともに支えていただき心より感謝しております。これからもよろしくお願い致します。
(利用者家族様)

ピンポンと玄関のチャイムが鳴る。あ！看護師さんが来て下さった。有難い！看護師さんの笑顔で元気になる。痛みも和らぐ。私の貴重な時間、運動、タンパク質の摂り入れ方の適切なアドバイス。くだらない事でも傾聴してくれる。気持ちが安らぐ。便が出にくくなると腸閉塞になるのではとパニックになる私。急いで電話する。どうされましたか？と優しい声。その声で何とかなると安堵する。感謝です。
(利用者様)



この病気の症状の大変さは認識していましたが、献身的なご指導のおかげで本人も大変元気になったと思います。一番の変化は気持ちです。会話の中で安心感を持つようになりました。2番目としては首が以前より起きてきました。家族としても大変ありがたく思っています。皆様の明るさに本人も救われていますし、家族も大変感謝しています。(利用者家族様)

長い間、時間の流れを感じる余裕もなく苦しい毎日でしたが、訪問看護の利用を開始し、毎回訪問日を一つの目標とすることで、少しずつ自己コントロールに意識を向けられるようになりました。いつも優しく時に厳しく支えて下さる看護師の方々のおかげで、今まで以上に障害や日々の生活と向き合えるようになったと強く実感しています。
(利用者様)

ありがとうございました

病院新任医師の紹介

1 専門領域 2 趣味 3 好きなことば 4 患者様への一言

たか おき ゆう り
高沖 侑里 医師

- 1 精神科一般
- 2 映画、アニメ鑑賞
- 3 めげない
- 4 一人ひとりの患者様に寄り添い、最善を尽くしてまいります。



く ほ き く お
久保 希久男 医師

- 1 リハビリテーション科
- 2 犬、観葉植物、料理
- 3 最も個人的なことが、最もクリエイティブである。
- 4 患者様とご家族の〈生活の質〉を射程に入れた、治し支える医療を実践していきます。



表彰

千葉県看護協会長表彰

やまぐち なおみ どい ゆかり たかやまじゅんいち いづか ようこ こんどう みよこ まつもと とみえ
・山口 直美・土井 由香里・高山 淳一・飯塚 曜子・近藤 美代子・松本 富枝

令和7年度

法人本部事務局の設置と変革の時代

社会医療法人社団さつき会
法人本部事務局

こうじ まこと
事務局長 小路 真

世界経済が不確実性の混乱を招きつつある中、医療業界も赤字病院が増加。診療報酬という公定価格内での民間病院運営は極めて厳しい状況です。日本病院会でも物価上昇や人件費の高騰に伴う迅速な診療報酬改定を再三に渡り提言しておりますが、従来の「手法」や「考え方」では必ず衰退します。今年4月から「法人本部事務局」という新たな部門を設置しましたが、役割は大きく分けて3つあります。

1つ目は、グループ全体の経営管理と経営支援です。医師をはじめ多数の資格者や医療従事者が混在する中で、各部門の能力を最大限発揮させるための支援を行います。

2つ目は、グループ病院では当たり前になっている事務部門の最適化です。いわゆる、総務、購買、経理、人事、医事、施設管理、業務委託等の窓口の一元化による効率性の追求とコストパフォーマンスの向上です。

3つ目は、人事評価制度を導入し、公平公正な評価による人材の育成と成果主義に基づく強固な組織作りです。厳しい経営環境ではありますが、コミュニケーションの積み上げによる相互理解と地道な経営課題への取り組みが重要です。病院経営が安定した利益を生んで是从めて、患者サービスの向上や職員の処遇改善にも取り組むことが可能となります。

職員の皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

健康診断を受診しましょう

袖ヶ浦さつき台病院
健診センター

さじ ともゆき
課長 佐治 智之

現代のように、忙しくストレスの多い毎日を送っていると、大切な健康が蝕まれていることに気づかないことがあります。

当健診センターでは日々の暮らしの中では見つかりにくい病気の早期発見、早期治療を目的とした、人間ドックや生活習慣病健診を中心とした各種健康診断を行っております。

ご自身の今の健康状態を知り、生活習慣を見直す好機ともなりますので、疾患予防と健康維持のため定期的に健康診断をご受診下さい。

また、人間ドック、生活習慣病健診には基本検査項目ではご満足頂けない方や、いろいろな病気が心配な方のために、オプション検査を用意しています。お気軽にお問合せいただき、ご自身に最適な健康診断をアレンジしてください。

当院の健康診断の予約はこちら

袖ヶ浦さつき台病院 健診センター

■ 予約専用電話 0438-38-6575

■ 予約受付時間 9:00～17:00（日曜祝日を除く）



社会福祉法人における EPAの受け入れについて

社会福祉法人さつき会
袖ヶ浦菜の花苑 施設長

けんもち けいた
劍持 敬太

介護における海外人材受け入れは、現地の大卒+現地での介護・看護を履修した「候補者」が更に日本語能力試験をクリアして来日、実務経験を経て介護福祉士あるいは看護師国家試験の合格を目指すというEPAルート(2009)から始まりましたが、社会福祉法人では2004年の内閣府構造改革特区第5次提案申請がスタートとなります。

現在、特区申請に関わるようになり、そのまま病院での看護師候補者受け入れと並行して、これまで介護福祉士候補者24名を受け入れ、来冬にも2名を受け入れ予定です。

近年EPA以外のルートも拓かれ、今や福祉法人で勤務する外国人は今秋で40名規模、長い者はもう15年近くの日本滞在となり、法人内で昇格して部下を持ったり、結婚、出産に永住申請等々様々なドラマを実現させています。

「94年からの受け入れ先行例がある病院に負けるわけにはいかない」プレッシャーはありましたが、県内初の外国人介護福祉士輩出法人となったのは名誉なことであり、今後も継続的に貢献して参りたいと思います。



現

場

の

声

かとう ありさ
袖ヶ浦菜の花苑 介護課長 加藤 安理佐

菜の花苑では現在、EPAや技能実習、特定技能、永住といった様々なルートからフィリピン、ベトナム、ネパール、ミャンマー、インドネシアの職員が15名勤務しており、来年度には20名になる予定です。

約16年前の受け入れ当初は、言葉や文化の違いに不安も感じましたが、実際に共に働いてみると、その違いを一生懸命に克服しようといった姿勢や、単身で異国の地で働き、家族に仕送りをするという背景や責任感から仕事に対するモチベーションが高く、初めはコミュニケーションが難しくても、その分、一生懸命に話を聞こう、伝えようとする姿勢が見られ、その姿勢や思いが信頼関係へと繋がっています。

今は、勤続10年以上の外国人介護福祉士3名が役職に着いたり、技能実習指導者となって後続の外国人職員の生活や業務の支援に尽力してくれています。これが他の外国人職員の安心や成長、定着に繋がっていることは間違いありません。今後も多国籍の特色を活かしながら、共に切磋琢磨し合える環境を作って行きたいと思います。



ワンポイント
解説

EPAとは?

EPA介護とは、日本とインドネシア、フィリピン、ベトナムとの間で結ばれている経済連携協定あるいは条約に準じる政府間合意に基づき三ヶ国から外国人介護福祉士候補者を受け入れる制度(医療機関では看護師候補者受け入れ)です。



さつき台クリニックからお知らせ

インターネットで 予約ができます

近年、多くの患者様にご来院頂いておりますが、よりスムーズにご受診頂けるよう令和7年3月より、インターネットでの事前予約システムを導入しています。

袖ヶ浦さつき台病院ホームページ内さつき台クリニックのページに予約サイトへのご案内がございますので、是非ご活用ください。



さつき台クリニック(皮膚科) 院長 かま たち か 鎌田 千華



インターネット操作が苦手な方、急な症状でのご受診の方は、窓口受付にて対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

さつき台クリニック 予約サイトはこちら →



さつき会の公式アカウントのご案内



袖ヶ浦さつき台病院
公式SNSアカウント



(旧Twitter)



@satsuki5866



Instagram

デイケアたんぽぽ

@tanpopo_day_nightcare



@TANPOPO_DAY_NIGHTCARE

ドルチェ

@restaurant_dolce_



@RESTAURANT_DOLCE_



SATSUKI's
—さつきキッチン—
Kitchen

栄養満点な一品



ポークビーンズ

【材料(2人分)】

■ 水煮大豆 …………… 80g	■ 油 …………… 小さじ1
■ 豚もも肉 …………… 60g	■ ドライパセリ …… お好みで
■ ナス …………… 50g	☆ 水 …………… 200ml
■ 玉ねぎ …………… 50g	☆ コンソメ …… 小さじ1/4
■ トマト缶(水煮) …… 100g	☆ 塩 …………… 少々

【作りかた】

- ① 豚肉、ナス、玉ねぎを食べやすい大きさに切る。
- ② 水煮トマトは粗く刻む。
- ③ フライパンに油をひき、①を炒める。
- ④ 豚肉に火が通ったら☆と②を加える。
- ⑤ 煮立ったら水煮大豆を加えて弱火で15分煮る。
- ⑥ 最後にドライパセリをかけて完成!

◆ 栄養量栄養量(1人分) エネルギー 172kcal たんぱく質 12.2g 脂質 9.8g 炭水化物 9.2g
食塩相当量 0.7g

POINT

疲れた体の回復に役立つビタミンB1が含まれている豚肉と、イソフラボンや食物繊維、良質なたんぱく質が含まれている大豆を使用したレシピです。今回豚肉はコレステロールが気になる方向けに脂肪の少ないもも肉を使用しています。玉ねぎはビタミンB1の吸収を高め、ナスやトマトは抗酸化作用により動脈硬化防止に役立つなど栄養満点な一品です。ひよこ豆やズッキーニなど好みの豆やお野菜に変更しても美味しくいただけます!

みその みさと
管理栄養士 御園 美聡

さつき手帳

広報委員会のお許しを得てこのコラムを書いている/私のコラムの手本は、70年代に朝日新聞の天声人語で名コラムニストと評された深代惇郎だ/最近も朝日文庫で復刊されたので、ご存じのかたも多いだろう/書きたいことはたくさんあり、少しでも手本に近づけるように努力しているが、なかなか難しい/深代惇郎のコラムは、読み終えてからもしばらくその文から目が離せなくなるような考えさせる大きななにかがある/大切にすべきわれわれのここは何なのか、失ってはいけないものは何なのか、時代は変わってもネット社会で心ないことばが流れていても、深代惇郎のことばは私たちを暖かく見守ってくれている。(S. K)

編集後記 先日、いつもは上級素麺なのをはじめて特級にしてみました。とてもおいしかったです。なにが違うんでしょうね(S.O)

社会医療法人社団さつき会／社会福祉法人さつき会



袖ヶ浦さつき台病院

〒299-0246 袖ヶ浦市長浦駅前5-21

■ 代表電話 0438-62-1113

外来予約センター

(日、祝祭日を除く／受付時間8:30～16:00)

■ 直通電話 0438-60-1141

広報誌 事務局 総務課

袖ヶ浦さつき台病院

広報誌に関するお問い合わせ 0438-62-1113

袖ヶ浦さつき台病院

SEARCH

<http://www.satsuki-kai.or.jp/>

最新のお知らせは
ホームページを
ご覧下さい。

